

マーケティング・コミュニケーション

石井 裕明 准教授

1. 担当教員の専門分野(研究領域)・現在の研究テーマ

専門分野は、マーケティング・コミュニケーションです。特に、企業が展開しているマーケティング・コミュニケーションの違いがコミュニケーション効果に影響を及ぼす心理プロセスに関心があります。こうした関心に対応するため、消費者行動論や消費者心理学の理論やフレームワークをベースとしながら、様々なコミュニケーション手法が消費者の心理や行動を変容させるメカニズムの解明を目指しています。研究の手法としては、主に実験計画に基づく消費者調査を用いています。

2. 指導方針

まずは、市場で生じている現象と先行研究における議論を結び付けることにより、各自の問題意識を明確にします。そのうえで、関連する先行研究の網羅的なレビューを進め、学術的にも実務的にも意義のある仮説を構築します。適切な仮説が構築できたら、それらの仮説を検証するための実験や調査を計画し、定量的に収集したデータの統計的な分析を行います。これらの研究プロセスを通じて、高い専門知識の習得と論理的思考力の涵養を目指します。原則、実証的なアプローチから研究を進めてもらいたいと考えていますが、修了後の希望進路に応じて文献レビューによる研究も認めます。

3. 学生に対する要望・その他

熱意をもって真摯に研究をしてくれる学生を希望します。また、研究を進めるうえでは、純粋な知的好奇心だけでなく、一つの課題を考え抜くための「知的忍耐力」も必要です。答えが見えない課題を考え抜くプロセスを楽しむことのできる方を特に歓迎いたします。